令和8年度　杉並区施策評価シートⅠ

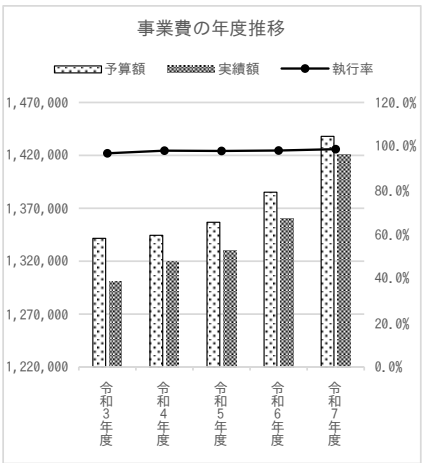
施策	27　多様な文化・芸術の振興と多文化共生・国内外交流の推進		
分野	08　文化を育み継承し、スポーツに親しむことのできるまち		
施策担当課	文化・交流課	関係課	区民生活部管理課

施策目標

○誰もが気軽に文化・芸術に親しめる環境が整い、多様な文化が育まれています。
○国籍や民族等を問わず誰もが安心して生活できる環境が整い、多くの区民がお互いを尊重し合い、違いを認め合う、多文化共生社会への理解を深めています。
○国内外交流事業を通じて、幅広い世代や異なる文化を持つ人々が積極的に交流することによって、多くの区民が相互理解を深めています。
○平和都市宣言を行った自治体として、戦争の悲惨さと平和の尊さを区民と共有するとともに、次世代を担う子どもたちの中に平和を希求する心が育まれています。

	指標名	指標説明	単位		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標年度 目標値
活動指標	日本フィルハーモニー交響楽団との友好提携事業の実施回数		回	計画	38	36	40	40	
				実績	37	37	39	-	
				達成率	97.4%	102.8%	97.5%	-	
	文化芸術活動助成金事業件数		件	計画	25	35	40	40	
				実績	23	33	39	-	
				達成率	92.0%	94.3%	97.5%	-	
	国際・国内交流事業数		回	計画	95	95	120	130	
				実績	117	136	120	-	
				達成率	123.2%	143.2%	100.0%	-	
				計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	
成果指標	過去1年間に1回以上、文化・芸術鑑賞をした区民の割合（オンライン配信含む） 分類　区民満足度指標	区民意向調査による	%	計画	71	78.3	78.5	78.8	令和12年度
				実績	81.1	84.5	84.6	-	80%
				達成率	114.2%	107.9%	107.8%	-	
	在住外国人支援事業の参加者数 分類　区民満足度指標		人	計画		840	880	920	令和12年度
				実績	1,030	1,188	2,037	-	1,100人
				達成率	-	141.4%	231.5%	-	
	国内外交流事業の参加者数 分類　区民満足度指標		人	計画		5,000	5,100	5,300	令和12年度
				実績	4,992	5,324	5,486	-	6,000人
				達成率	-	106.5%	107.6%	-	
	分類			計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	
	分類			計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	
	分類			計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	
	分類								

		単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
施策コスト	事業費	千円	予算額	1,341,597	1,344,461	1,356,777	1,385,196	1,437,992	1,470,374
			実績額	1,300,528	1,319,449	1,329,700	1,360,327	1,420,954	-
			執行率	96.9%	98.1%	98.0%	98.2%	98.8%	-
	人件費	千円	予算額	102,095	123,160	106,210	115,302	143,466	166,930
			実績額	111,063	131,996	99,951	144,625	151,310	-
			執行率	108.8%	107.2%	94.1%	125.4%	105.5%	-
	総事業費 （事業費+人件費）	千円	予算額	1,443,692	1,467,621	1,462,987	1,500,498	1,581,458	1,637,304
			実績額	1,411,591	1,451,445	1,429,651	1,504,952	1,572,264	-
			執行率	97.8%	98.9%	97.7%	100.3%	99.4%	-
	国・都からの補助金等	千円	予算額	13,000	12,000	0	0	0	0
			実績額	15,056	34,045	0	0	0	-
			執行率	115.8%	283.7%	-	-	-	-
	総事業費伸び率 （予算額、実績額の対前年度比）	%	予算額		1.7%	-0.3%	2.6%	5.4%	3.5%
			実績額		2.8%	-1.5%	5.3%	4.5%	-
	人件費比率 （人件費÷総事業費）	%	予算額	7.1%	8.4%	7.3%	7.7%	9.1%	10.2%
			実績額	7.9%	9.1%	7.0%	9.6%	9.6%	-



特記事項

施策の成果	文化・芸術活動の創造と発信では、日本フィルハーモニー交響楽団との友好提携事業として、区立施設や民間障害児保育園などへの出張コンサートや、杉並公会堂での公演等を実施し、10,910人の参加がありました。また、「スギナミ・ウェブ・ミュージアム」では、名誉区民である谷川俊太郎氏の企画展等に取り組んだ結果、閲覧者数が約16万ＰＶ（令和6年度比61％増）となるなど、多くの方に区の魅力を発信することができました。文化・芸術活動の支援では、「若手アーティスト文化芸術活動助成金」として、区内の若手アーティストの活動（9件）を支援するとともに、「文化芸術活動助成金」として、区民等が行う文化・芸術活動（30件）に助成を行い、区民が身近に文化・芸術に親しむ機会を創出しました。 多文化共生・国内外交流の推進では、多文化共生基本方針に基づき、外国ルーツの子どもたちを対象とした子ども日本語教室(小・中学生68人)等の事業を実施し、2,037人(令和6年度比849人増)の参加がありました。また、交流自治体の観光物産展を52回、写真展を9回実施したほか、ウィロビー市との首長懇談や瑞草区からの派遣職員と連携した中高生との交流事業等に取り組んだ結果、5,486人(令和6年度比162人増)の参加がありました。 平和分野では、戦後80年事業として、被爆者の証言記録映像の制作や「すぎなみ平和マップ」の作成・発表を行い、戦争体験の記録と地域資源の活用を通じて、平和意識の醸成と記憶の継承に寄与しました。8月の平和のつどいでは広島市と共催で原爆・平和展を開催し、来場者4,487人に被爆の実相を伝えました。3月のつどいでは同マップや空襲資料の展示を行い、地域の歴史と結びつけた理解の促進を図りました。また、ポスターコンクール（21校372人参加）や長崎平和学習派遣（24人）を通じ、次世代を中心に主体的な学習機会を提供し、幅広い世代への平和意識の浸透に一定の成果を上げています。

課題の分析	文化・芸術分野では、協働事業において、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を機に、訪日外国人向けに和文化に親しむワークショップ等を実施してきましたが、現在の社会情勢等を踏まえ、事業の目的や対象者、内容等の見直しを図る必要があります。また、文化芸術活動助成金において、文化芸術活動事業は、承認件数31件に対し63件（6年度68件）の応募、若手アーティスト文化芸術活動事業は、承認件数10件に対し18件（6年度29件）の応募と、申請件数がいずれも減となっています。若手アーティストから事業周知の支援を希望する声があがっていることから、広報面でも支援を行うとともに、助成金の申請方法が窓口渡しか郵送に限られていることから、DXの導入など手続きにおける利便性を向上させていく必要があります。 多文化共生分野では、在住外国人数が令和8年5月1日現在26,120人(人口割合4.5％)と増加傾向である中、多文化共生基本方針に掲げた「コミュニケーション支援」や「多文化共生を進める人材の育成」等の取組を通して多文化共生を推進していく必要があります。また、交流分野では、各交流自治体が持つ特色を生かした事業を展開し、顔の見える関係性を構築することで、関係人口の創出や人口減少に伴う担い手不足等の課題解決に取り組んでいく必要があります。 平和分野では、戦後80年を契機に「記録（被爆者による証言の映像記録の制作）・可視化（被爆資料の写真等の展示）・体験（ポスターコンクールなど参加型事業の実施）」を組み合わせた多面的な取組を実施しました。8月の平和のつどいでは来場者4,487人に原爆の実相を伝えるなど、一定の啓発効果を得ました。さらに、ポスターコンクールや長崎平和学習派遣により、次世代の主体的な学びを促進しました。一方で、成果物の継続活用や意識変容の定量把握、若年層へのアプローチ強化が課題として挙げられ、今後は持続的な啓発への展開を進めていく必要があります。

改善・見直しの方向　中長期	今後の施策の方向性	拡充
	今後の進め方	文化・芸術の振興においては、杉並芸術会館及び杉並公会堂（PFI）における公演や、日本フィルハーモニー交響楽団との友好提携事業を通して、区民が身近に文化・芸術に触れる機会の充実を図っていきます。また、文化芸術活動助成を通して、区民等の文化活動や創造的な芸術活動を支援していきます。加えて、文化芸術活動を担う人材の育成に取り組み、ハラスメント対策やアクセシビリティ対応を学べる講座を通して、誰もが安全に参加し、創造し、鑑賞できる環境を整備していきます。 国内外交流の推進においては、区民が交流自治体の市民と教育や文化、スポーツ等を通じて触れ合い、交流を深める機会を創出するとともに、共通する地域課題等について意見交換する「地方創生×関係人口 交流自治体シンポジウム」や、国や進める「ふるさと住民登録制度」につながる「交流自治体魅力発見事業」等に取り組み、お互いに顔の見える関係を構築していきます。 多文化共生の推進においては、在住外国人が地域社会の一員として安心して生活できるよう、学習・相談・交流を一体的に行っていく「多文化共生拠点事業」をはじめ、在住外国人への「支援」と、外国人を地域社会の担い手と捉えて社会参画を促す「共生」の視点を持った取組を、杉並区交流協会等と連携して進めていきます。 平和事業の推進においては、戦争体験者の高齢化や減少が進む中で、区民一人ひとりの平和への意識を高める必要があります。このため、「すぎなみ平和マップ」を活用した新たな情報発信等による普及啓発の充実や「平和学習中学生派遣事業」の実施内容の充実を図るほか、「杉並区平和施策に関する区民懇談会」を通じて区民とともに学び、ともに考える機会を広げながら、多様な視点を取り入れた平和施策を推進します。

令和8年度　杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業（評価対象外を除く））

【施策　27　】【施策名称　多様な文化・芸術の振興と多文化共生・国内外交流の推進　】　※金額の単位は千円

	整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和7年度事業費	人件費	総事業費	施策から見た事業の方向性
1	064	平和事業の推進	○	○	9,363	19,491	28,854	推進（拡充）
2	069	文化・芸術の振興	○	○	55,361	32,518	87,879	現状維持
3	070	国内外交流の推進	○	○	24,579	31,606	56,185	現状維持
4	071	杉並区交流協会助成	○		59,026	8,900	67,926	現状維持
5	072	多文化共生の推進	○	○	13,837	32,095	45,932	現状維持
6	075	杉並芸術会館の維持管理	○		375,065	17,800	392,865	現状維持
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
41								
42								
43								
44								
45								
46								
47								
48								
49								
50								
合計					537,231	142,410	679,641	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	

令和8年度　杉並区施策評価シートⅠ

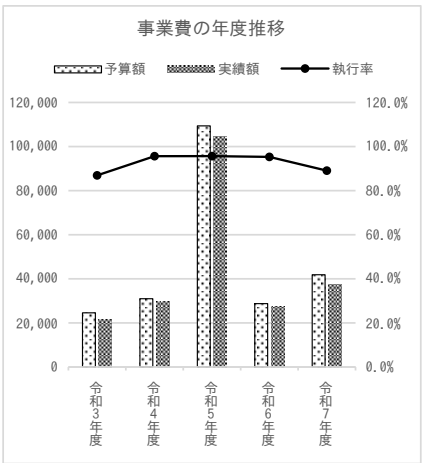
施策	28　次世代への歴史・文化の継承		
分野	08　文化を育み継承し、スポーツに親しむことのできるまち		
施策担当課	地域の学び推進課	関係課	文化・交流課、総務課、中央図書館

施策目標

○伝統的な歴史や文化が継承され、区民が地域に対する魅力に誇りを持っています。
○区民の愛郷心が醸成されるとともに、文化都市としてのイメージが根付き、区内外に定着しています。
○杉並区の歴史的資料がデジタル化等により適切に保存されて、いつでも、誰でも、どこでも見ることができ、また活用できる体制が整っています。

	指標名	指標説明	単位		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標年度 目標値
活動指標	杉並区文化財指定登録総件数	杉並区文化財を指定登録した件数	件	計画	152	153	153	154	
				実績	152	152	153	-	
				達成率	100.0%	99.3%	100.0%	-	
	企画展・講座・教室等事業実施回数		回	計画	40	40	40	40	
				実績	35	35	38	-	
				達成率	87.5%	87.5%	95.0%	-	
				計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	
				計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	
成果指標	文化財等を活用した事業への参加者数 分類　区民満足度指標	郷土博物館の来館者数及び出前型事業の来場者数＋荻外荘の来館者数＋郷土芸能大会の来場者数＋古典の日来場者数	人	計画		38,687	57,703	58,720	令和12年度
				実績	31,861	57,302	87,407	-	62,785人
				達成率	-	148.1%	151.5%	-	
	文化財等を活用したオンライン動画等の視聴回数 分類　区民満足度指標	YouTube動画の視聴回数＋デジタルアーカイブ資料の閲覧件数	回	計画		137,200	137,500	137,800	令和12年度
				実績	80,552	84,986	111,049	-	139,000回
				達成率	-	61.9%	80.8%	-	
	分類			計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	
	分類			計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	
	分類			計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	
	分類			計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	
	分類								

		単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
施策コスト	事業費	千円	予算額	24,575	30,974	109,382	28,749	41,858	39,426
			実績額	21,362	29,622	104,640	27,400	37,286	-
			執行率	86.9%	95.6%	95.7%	95.3%	89.1%	-
	人件費	千円	予算額	99,528	101,801	105,078	117,577	140,487	146,191
			実績額	100,752	100,008	114,965	132,365	137,234	-
			執行率	101.2%	98.2%	109.4%	112.6%	97.7%	-
	総事業費 （事業費+人件費）	千円	予算額	124,103	132,775	214,460	146,326	182,345	185,617
			実績額	122,114	129,630	219,605	159,765	174,520	-
			執行率	98.4%	97.6%	102.4%	109.2%	95.7%	-
	国・都からの補助金等	千円	予算額	3,000	2,700	2,700	3,000	10,796	2,700
			実績額	2,550	814	860	2,045	9,575	-
			執行率	85.0%	30.1%	31.9%	68.2%	88.7%	-
	総事業費伸び率 （予算額、実績額の対前年度比）	%	予算額		7.0%	61.5%	-31.8%	24.6%	1.8%
			実績額		6.2%	69.4%	-27.2%	9.2%	-
	人件費比率 （人件費÷総事業費）	%	予算額	80.2%	76.7%	49.0%	80.4%	77.0%	78.8%
			実績額	82.5%	77.1%	52.4%	82.8%	78.6%	-



特記事項

埋蔵文化財調査の件数減により委託費が執行残となっています。

施策の成果	郷土博物館では、地域に根差した歴史や文化を次世代に継承していくため、文化や世相を振り返り、地域の魅力を再認識する機会として特別展「昭和歌謡は杉並から生まれた～テイチク東京吹込所物語～」を実施するとともに、企画展において寄贈資料を活用し、地域の歴史を学ぶ機会の充実を図りました。 また、郷土芸能大会や「古典の日」事業、区民参加型展示や出前展示、各種講座・教室の実施により、多様な世代が杉並の伝統文化や歴史に親しむ機会を拡充しました。 さらに、陽明文庫との連携による共同調査や展示準備、荻外荘の復元整備工事報告書の刊行、谷川俊太郎関係資料の調査等を通じて、文化財の保存と活用に係る基盤整備を進めました。 加えて、収蔵品管理システムの導入や図書館と連携したデジタルアーカイブの公開により、資料を誰でも閲覧・活用できる環境を整備しました。 これらの取組により、文化財の継承が着実に進むとともに、区民が地域の歴史・文化への理解を深める機会が拡充され、地域への誇りや愛郷心の醸成につながりました。 また、ＳＮＳや動画、デジタルアーカイブの活用などにより区内外へ発信することで、杉並の文化や歴史の魅力を広く伝え、文化都市としてのイメージの定着に向けた取り組みを進めました。 さらに、文化資源のデジタル化と公開の推進により、いつでも、誰でも、どこでも資料に触れることができる環境を整え、文化資源の利活用の促進と情報発信力の向上を図り、施策目標の実現に向けた取組を推進しました。

課題の分析	地域に存在する文化財については、昨年度の取組によりデジタルアーカイブの公開や展示の充実など、活用や発信は一定程度進みました。一方で、文化財の全体像や保存状況の把握は依然として十分ではなく、未活用のまま埋もれているものも多いことから、体系的な整理と情報の集約・可視化を進めていきます。 また、文化財所有者の高齢化や後継者不足が進んでいることから、保存・継承体制の確保に取り組んでいきます。さらに、指定・登録文化財や寄贈資料の増加により収蔵施設は飽和状態にあり、収蔵環境は逼迫しています。こうした状況を踏まえ、出土遺物の適切な保存や倉庫移転への対応を含め、資料の安定的な保存を図るため、従来実施してきた点検・整理を一層計画的に進めるとともに、外部倉庫の活用や郷土博物館の長寿命化及び改修も含めた保管場所の確保に向け、方針の検討を進めていきます。 郷土博物館においては、令和７年度の観覧者数が計画値に達していないことから、今後は観覧者数や広報の効果等の分析や企画をさらに工夫することにより、来館者増を目指す一方で、デジタルアーカイブの運用開始に伴い展示以外での資料活用が可能となったため、資料の保存・活用を一体的に行う体制の構築を推進し、総合的に利用の拡大を図っていきます。さらに、文化財調査・研究による内容の充実と発信力の向上を図り、文化財の保存から活用までを一体的に推進する体制を構築していきます。

改善・見直しの方向　中長期	今後の施策の方向性	拡充
	今後の進め方	地域に存在する文化財を次世代へ継承するため、文化財の調査・記録化を進め、指定・登録に向けた取組を推進します。また、３Ｄデータ等の活用によりデジタルアーカイブを充実させることで、文化財に触れる機会の拡充と利活用の促進を図るとともに、その魅力を区内外へ広く発信していきます。 寄贈や発掘により増加する文化財への対応については、外部倉庫の活用を含めた収蔵環境の整備や保管体制の強化を図り、文化財の適切な保存・継承と将来にわたる活用につなげていきます。 郷土博物館においては、特別展や企画展、収蔵資料展、区民参加型展示、出前型展示等を通じて、区民が歴史や文化に親しむ機会の充実を図ります。あわせて、デジタルとリアルを融合した展示手法を活用し、郷土博物館の魅力向上を図るとともに、来館機会の創出につなげます。また、博物館の長寿命化改修を見据えて、文化財の整理・デジタル化に取り組みます。 谷川俊太郎関係資料については、調査及び有識者による評価を継続し、資料の価値や全体像を把握するとともに、保存・活用の方向性を整理していきます。また、荻外荘創建100周年を契機とした刊行物の発行に加え、区内に残る貴重な建築物の記録保存に取り組み、文化財の保存と活用を一層推進します。

令和8年度　杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業（評価対象外を除く））

【施策　28　】【施策名称　次世代への歴史・文化の継承　】　※金額の単位は千円

	整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和7年度事業費	人件費	総事業費	施策から見た事業の方向性
1	501	文化財調査・保護	○		20,945	51,502	72,447	推進（拡充）
2	503	郷土博物館の運営管理	○	○	16,341	85,732	102,073	推進（拡充）
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
41								
42								
43								
44								
45								
46								
47								
48								
49								
50								
合計					37,286	137,234	174,520	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	

令和8年度　杉並区施策評価シートⅠ

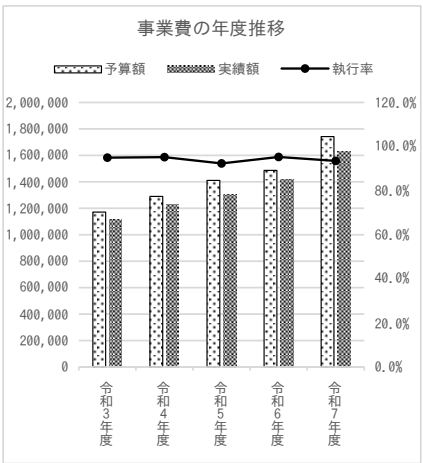
施策	29	誰もがスポーツに親しむことができる環境づくり	
分野	08	文化を育み継承し、スポーツに親しむことのできるまち	
施策担当課	スポーツ振興課	関係課	

施策目標

○障害の有無や年齢にかかわらず、すべての区民にとってスポーツ・運動がより身近になり、スポーツ・運動に親しむ区民が増えています。
○スポーツ・運動に親しみ、楽しむことにより、健康であると感じている区民が増えています。
○障害者がスポーツ・運動に親しむことができる場と機会が充実しています。

	指標名	指標説明	単位		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	目標年度 / 目標値
活動指標	ユニバーサルタイム開催回数		回	計画	14	20	28	32	
				実績	13	20	27	－	
				達成率	92.9%	100.0%	96.4%	－	
				計画					
				実績				－	
				達成率	－	－	－	－	
				計画					
				実績				－	
				達成率	－	－	－	－	
				計画					
				実績				－	
				達成率	－	－	－	－	
成果指標	成人の週1回以上のスポーツ・運動の実施率	区民意向調査による	%	計画	62	63	63	64	令和12年度
				実績	58.3	57.1	57.6	－	65%
				達成率	94.0%	90.6%	91.4%	－	
	分類 区民満足度指標								
	健康であると感じている区民の割合	区民意向調査による	%	計画	86	87	87	88	令和12年度
				実績	83.6	86.2	86.4	－	90%
				達成率	97.2%	99.1%	99.3%	－	
	分類 区民満足度指標								
	障害者スポーツ事業の参加者数		人	計画	550	1,300	1,600	1,800	令和12年度
				実績	1,243	1,687	2,023	－	2,700人
				達成率	226.0%	129.8%	126.4%	－	
	分類 行政サービス成果指標								
				計画					
				実績				－	
				達成率	－	－	－	－	
	分類								
				計画					
				実績				－	
				達成率	－	－	－	－	
	分類								
				計画					
				実績				－	
				達成率	－	－	－	－	
	分類								

		単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
施策コスト	事業費	千円	予算額	1,171,320	1,289,784	1,410,708	1,486,464	1,742,124	1,509,269
			実績額	1,112,410	1,227,890	1,302,744	1,416,298	1,628,978	－
			執行率	95.0%	95.2%	92.3%	95.3%	93.5%	－
	人件費	千円	予算額	123,266	120,560	128,448	137,744	158,652	159,099
			実績額	130,988	138,911	157,749	180,469	194,128	－
			執行率	106.3%	115.2%	122.8%	131.0%	122.4%	－
	総事業費（事業費+人件費）	千円	予算額	1,294,586	1,410,344	1,539,156	1,624,208	1,900,776	1,668,368
			実績額	1,243,398	1,366,801	1,460,493	1,596,767	1,823,106	－
			執行率	96.0%	96.9%	94.9%	98.3%	95.9%	－
	国・都からの補助金等	千円	予算額	0	39,210	2,450	2,700	59,000	6,800
			実績額	1,102	39,218	3,041	6,922	57,767	－
			執行率	－	100.0%	124.1%	256.4%	97.9%	－
	総事業費伸び率（予算額、実績額の対前年度比）	%	予算額		8.9%	9.1%	5.5%	17.0%	-12.2%
			実績額		9.9%	6.9%	9.3%	14.2%	－
	人件費比率（人件費÷総事業費）	%	予算額	9.5%	8.5%	8.3%	8.5%	8.3%	9.5%
			実績額	10.5%	10.2%	10.8%	11.3%	10.6%	－



特記事項

施策の成果	「スポーツ・運動に親しむことができる場と機会の充実」については、施設の指定管理者や関係団体と連携しながら、スポーツをする機会の少ない区民向けの教室・プログラム等を実施しましたが、令和8年5月に実施した区民意向調査では、「成人の週1回以上のスポーツ・運動の実施率」は57.6%、「健康であると感じている区民の割合」は86.4%となり、それぞれ成果指標の目標値63%、87%を下回りました。 「障害者スポーツの推進」については、実施施設数や開催回数の増加などの充実を図り、荻窪体育館11回、上井草スポーツセンター12回、永福体育館4回、計27回のユニバーサルタイムを開催した結果、延べ582人が参加しました。さらに各指定管理者による障害者向けのスポーツ教室等の実施により、障害者スポーツ事業への参加者数は2,023人となり、成果指標の目標値1,600人を大きく上回りました。 「体育施設の整備・充実」については、下高井戸おおぞら公園多目的スポーツコートの管理棟をはじめとした区立体育施設の開設準備を着実に進めました。また、体育施設の利用者は1,510,980人（前年度比53,987人の増）となるなど、誰もがスポーツ・運動に親しむことのできる環境づくりに取り組みました。

課題の分析	体育施設の利用者が増加した一方、「成人の週1回以上のスポーツ・運動の実施率」及び「健康であると感じている区民の割合」は、令和6年度の実績値と同程度となりました。 「障害者スポーツの推進」については、ユニバーサルタイムは、既存の上井草スポーツセンターと荻窪体育館では月1回の開催が定着し、指定管理者と連携した円滑な運営のあり方を確立する段階にきています。また新たに永福体育館でも継続的な実施を行い、事業の充実と利用の拡大を図りました。 上井草スポーツセンターでは新たにプールでの事業実施の検討や、他の体育施設の実施に向けて各指定管理者と取り組みを進めていきます。また、永福体育館での障害者スポーツネットワークを新たに3回開催し、ユニバーサルタイムの実施に当たり、ネットワークのメンバーや、近隣の特別支援学校へのアンケート調査などを踏まえて、当事者のニーズを反映したプログラムを実施しました。引き続きユニバーサルタイムの継続的な実施に当たっては、現場を支えるサポーターの養成に加え、現在は一部業務を委託している指定管理者の役割の拡充について検討するなど、実施体制の充実に向けて取り組む必要があります。

改善・見直しの方向　中長期	今後の施策の方向性	拡充
	今後の進め方	「スポーツ・運動に親しむことができる場と機会の充実」については、施設の指定管理者や杉並区スポーツ振興財団などの関係団体とともに、参加のしやすい教室などの事業運営を行い、区民がより身近にスポーツを親しむことができる環境づくりを行います。 また、「障害者スポーツの推進」については、上井草スポーツセンターや荻窪体育館でのユニバーサルタイムが定着し、今後は新たな施設やプールでの取り組みを行います。実施にあたっては施設の指定管理者や障害者スポーツネットワークと連携し、より充実した内容としていきます。 「体育施設の整備・充実」については、新たに（仮称）井草アーバンスポーツ施設の開設に向けた取り組みを着実に進めるとともに、老朽化した設備を計画的に修繕・改修を行い、安心・安全な施設運営を行います。

令和8年度　杉並区施策評価シートⅡ（施策を構成する事務事業（評価対象外を除く））

【施策　29　】【施策名称　誰もがスポーツに親しむことができる環境づくり　】　※金額の単位は千円

	整理番号	事務事業名称	実行計画事業	主要事業	令和7年度事業費	人件費	総事業費	施策から見た事業の方向性
1	107	生涯スポーツ振興事業	○		28,715	94,963	123,678	現状維持
2	108	公益財団法人杉並区スポーツ振興財団への助成	○		111,411	6,230	117,641	現状維持
3	109	スポーツ推進計画	○	○	11,070	19,580	30,650	現状維持
4	111	下高井戸おおぞら公園スポーツコートの整備	○	○	301,017	10,680	311,697	縮小（廃止）
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
25								
26								
27								
28								
29								
30								
31								
32								
33								
34								
35								
36								
37								
38								
39								
40								
41								
42								
43								
44								
45								
46								
47								
48								
49								
50								
合計					452,213	131,453	583,666	

施策を構成する 事務事業に関する特記事項	